

東側道路擁壁の補強対策工事に関して

北区とUR都市機構が進める赤羽台ゲートウェイ計画（旧赤羽台東小学校敷地の一部と隣接するUR所有地の民間事業者による、まちづくりの課題解決を含めた土地の一体利用）の一環として、計画地東側の道路擁壁の将来に渡る安全性等の確保のための補強対策工事を行います。

■工事期間

令和6年1月下旬～令和7年3月末まで

■作業日時

作業日：原則、土日・祝日は休工とします。

時間：午前8時から午後6時

※継続的な作業が必要な場合や、準備、片付は上記以外でも行うことがあります。

■工事内容

- ・準備工事（事務所設置、歩道切下げ工事）
- ・場内地盤鋤取り、地盤改良工事
- ・擁壁補強、解体、新築工事

※工事車両の運行に際して、一般車両及び歩行者の安全確保に努めます。

※騒音・振動等に留意し、丁寧な作業を徹底して工事を進めてまいります。

▼工事車両ルート図



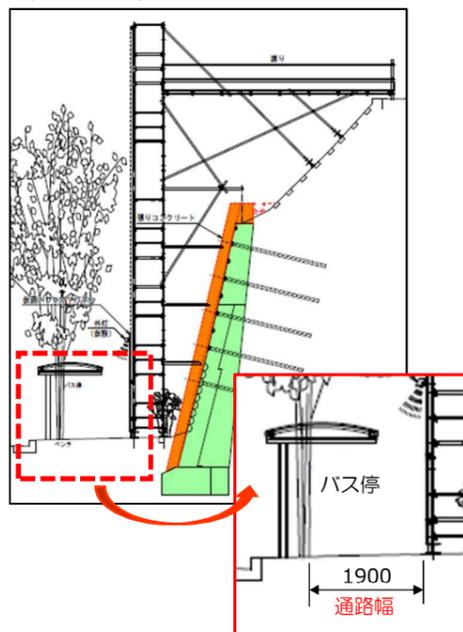
※整備イメージは事業企画提案時のものであり協議調整等により実際の建築物とは異なります。

ゲートウェイ広場整備のため、東側道路擁壁の一部を撤去します。

将来に渡る安全性確保を図るための補強対策工事を行います。

- 工事期間中、歩道の通行は可能です。また、バス停についても通常通り利用できます。（足場設置のためバス停椅子の一時撤去を行います。）

▼工事期間中の東側道路擁壁沿い歩道通路幅



お問い合わせ先

北区まちづくり推進課（担当：菊池、梶川、福島、黒子）
 電話：03-3908-9154 Fax：03-3908-2244
 E-mail：machisuishin-ka@city.kita.lg.jp

赤羽台周辺地区の魅力あるまちづくり、ゲートウェイ形成をめざして

赤羽台周辺地区まちづくりニュース

令和5年12月

発行：北区まちづくり推進課



第9号

北区ホームページ検索
 『赤羽台 まちづくり』



ボンボンフェスタ 「bon×bon festa AKABANEDAI」

11月5日に開催しました！

このイベントは、北区とUR都市機構が協力して、赤羽台けやき公園や団地内の屋外空間などの地域資源を活用し、赤羽台周辺地区のこれまでの歴史や新たな魅力を体験し、地域の活性化を図ることを目的に行いました。

当日は、延べ3,000人を超える方々が来場し、ワークショップやマルシェなどの様々なプログラムをとおり、地域の方々の交流が広がり、にぎわいのあるイベントとなりました。

北区とUR都市機構は、今後も地域にお住まいの方をはじめ、関連する団体の方々と協力しながら、コミュニティの形成を通じて、地域の活性化に取り組んでいきます。



★ 詳しくは中面のイベント当日の様子をご覧ください！

イベント当日の様子

●赤羽台けやき公園

令和4年4月に開園してから初めて公園の中でイベントを行いました！
公園内には様々なお店が並び、クラシックトレインが走り、たくさん子どもや家族連れが訪れ、とてもにぎわいました。



桐ヶ丘中央商店街のお店からも出店いただきました！



公園内の仮囲いを利用して、お絵描きワークショップを行いました。



●いちよう通り

お菓子やアクセサリーのお店の出店や、東洋大学やURによるワークショップ、ニューヴェル赤羽台団地自治会が案内してくれる団地ガイドツアーなどの多彩な企画により、多くの人たちでにぎわいました。



団地の中に、メリーゴーランドが出現し、子ども達に大人気でした！



●ステージエリア

ニューヴェル赤羽台に設置予定のマンホールふたのデザインを公募するため、マンホールふたの魅力を聞くトークセッションや、楽器の生演奏、子ども達によるダンス・一輪車の演技など、さまざまなステージ発表があり、盛り上がりました！



●URまちとくらしのミュージアム

9月15日にオープンしたばかりの施設で、通常は予約制となりますが、イベント当日は、特別公開で自由に見学できました！

ミュージアムの公式サイトはこちら→

